



白黒漫画  
ポリュームの149ページ！！

性転換モノ

# 淫獄の家

ある日、病院で覚めると  
俺の身体・・・女になっていた！？ツ

作・ヒレカツ

体験版アリ  
(冒頭26ページ)

# 淫獄の家



作・ヒレカツ







んツ?ここは  
どこだ?

病院ツ?

オレ  
事故ったの  
かな?

何喋ってんだろ?  
このおじさん達...

良く  
聞こえないや...

母さんと  
父さんもいる...

あれ...?  
身体が重い...

んう...  
何か

ともかく  
起きないと...

自分の身体じゃ  
ないみたいだ...

んッ!?

びっくりした

隣のベットに  
人いたのか

めっちゃ  
綺麗な人だなあ

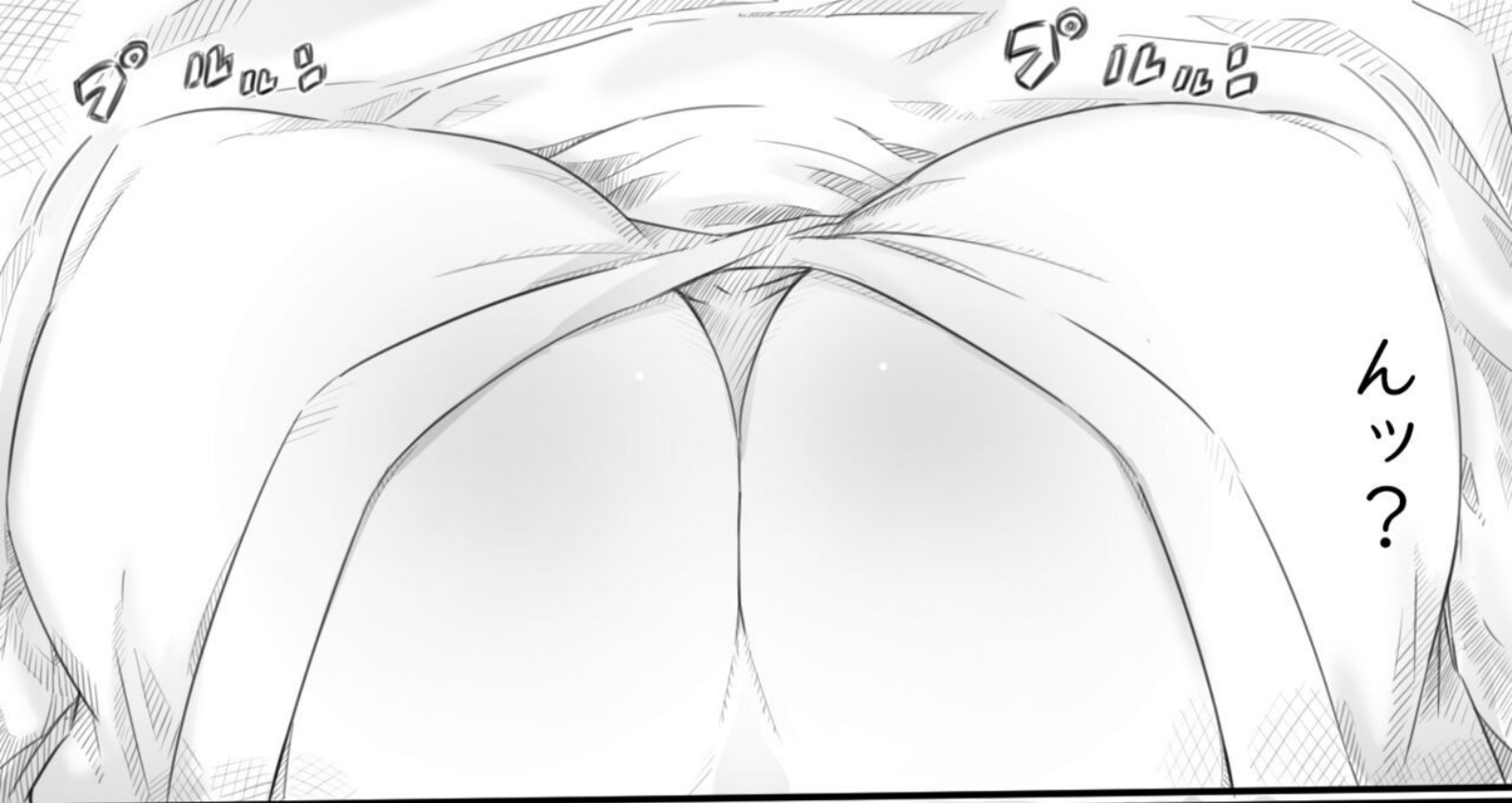
すげー  
見てくるけど...

何か  
恥ずかしいな

ひよっとして  
惚れられたか?

ド  
キ

〇〇  
〇〇



んツ？



この胸？

なんだ…



髪もすげー  
伸びて…

何かいい  
匂いするぞ…



軟らかそうだし

よく見ると  
手も小っちゃくて

あれ？  
ひよっとして…

鏡ツ!?

えツ？

ええツ？

もしかして  
…

これって  
オレじゃねツ?!



それから  
オレの身体に  
何が起こったのか？

正直話の半分も  
理解できなかったが

それは  
本当にオレが女に  
なってしまったという事

二つだけ  
はつきりと分かった  
ことがある

もう一つは

ほとんど  
ないという事だ…

元の男に戻る  
可能性が

説明してくれた

先生たちが  
入れ代わり立ち代り



がおー

数日後…

かあさんツ

かあさんツ

病院から家に  
戻って来たのは

かあさんツ  
てばあーツ

良かった  
のだが…

もうツ

あツ

身体にほとんど  
力が入らない状態で

ううッ…

女の身体に適応するまで  
半年以上掛かるらしい…

ママあ

ママあ

あらあら





馬鹿な子ね

屈辱的だ…

今更  
恥ずかしがる事  
ないのに…

母親相手とは  
いえ

ほら、  
脚開くわよ

うん

排泄行為を他人の手に  
委ねるといのは

うう…

人間として  
の存在を

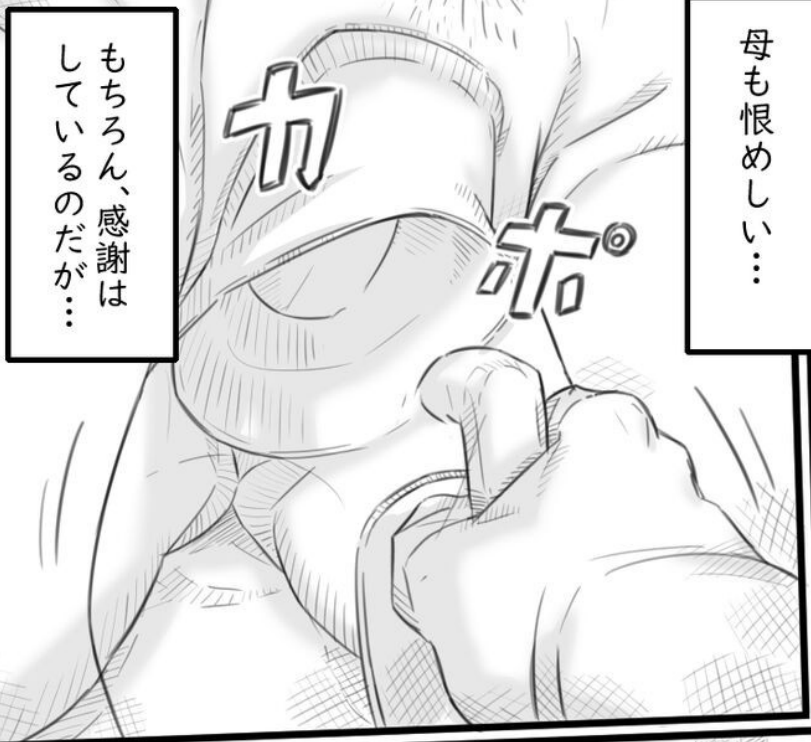
全否定されてる  
気分になる…

嬉々として  
私の世話を焼く



あとは  
ウエット  
ティッシュとツ

母も恨めしい...



もちろん、感謝は  
しているのだが...



前言撤回ツ

はい  
コウくん

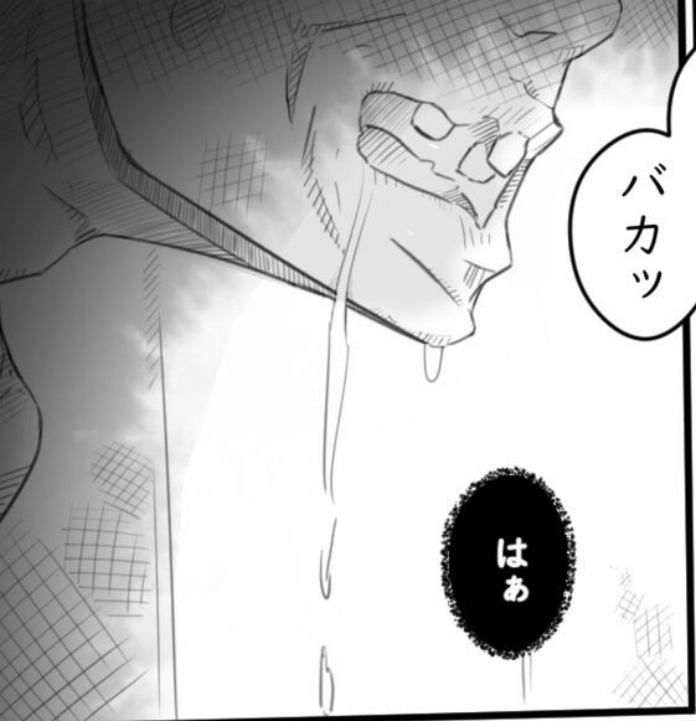


ママが見てて  
あげるから  
しゃあーツて  
しゃあーツて



はあ？ツ

このばばあ  
いつか殺すツ



もうッ  
バカッ

はあ



あっち  
行ってよッ

何、恥ずかし  
がってんのよ  
母さんなら  
大丈夫だから

はあ？ッ



そういう問題じゃ  
無いってッ

はあ

はあ

はあ

やすえ…



家には爺ちゃんと  
オレの2人だけになる

午後になると  
母はパートに出かけ

その爺ちゃんも  
去年、婆ちゃんを亡くしてから  
自室に籠りつきりで

人の気も  
知らないで…

しかし…  
あのバカ母

最近では、ほとんど  
顔を合わせる事もなかった

これ  
可愛くない？

しかも…

かあさんずっと  
女の子欲しかった  
のよね♪

だから  
嬉しくて

はあ？

オレツ  
そんなの絶対  
着ないからなッ

大丈夫  
恥しがる事  
ないのよ

結局：身体の自由が  
効かないのをいい事に

為すがままに  
着せられてしまった…

絶対  
似合うから



しかも  
下着まで…

くそッ

オレはッ

着せ替え人形じゃ  
ねーんだぞッ

うんッ  
似合ってる  
似合ってる

それじゃ  
かあさん  
仕事行って  
来るからね



このまま母さんの  
ペースでやってたら

頭がおかしく  
なっちまう

今は…

一刻も早く自由に  
身体が動かせるよう

ハア

リハビリ  
して…

まずは、一人でトイレに  
行けるようになるッ

よしッ

ハア

ハア





ハア

あ  
あ  
あ



あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

ハア



ハア

ハア

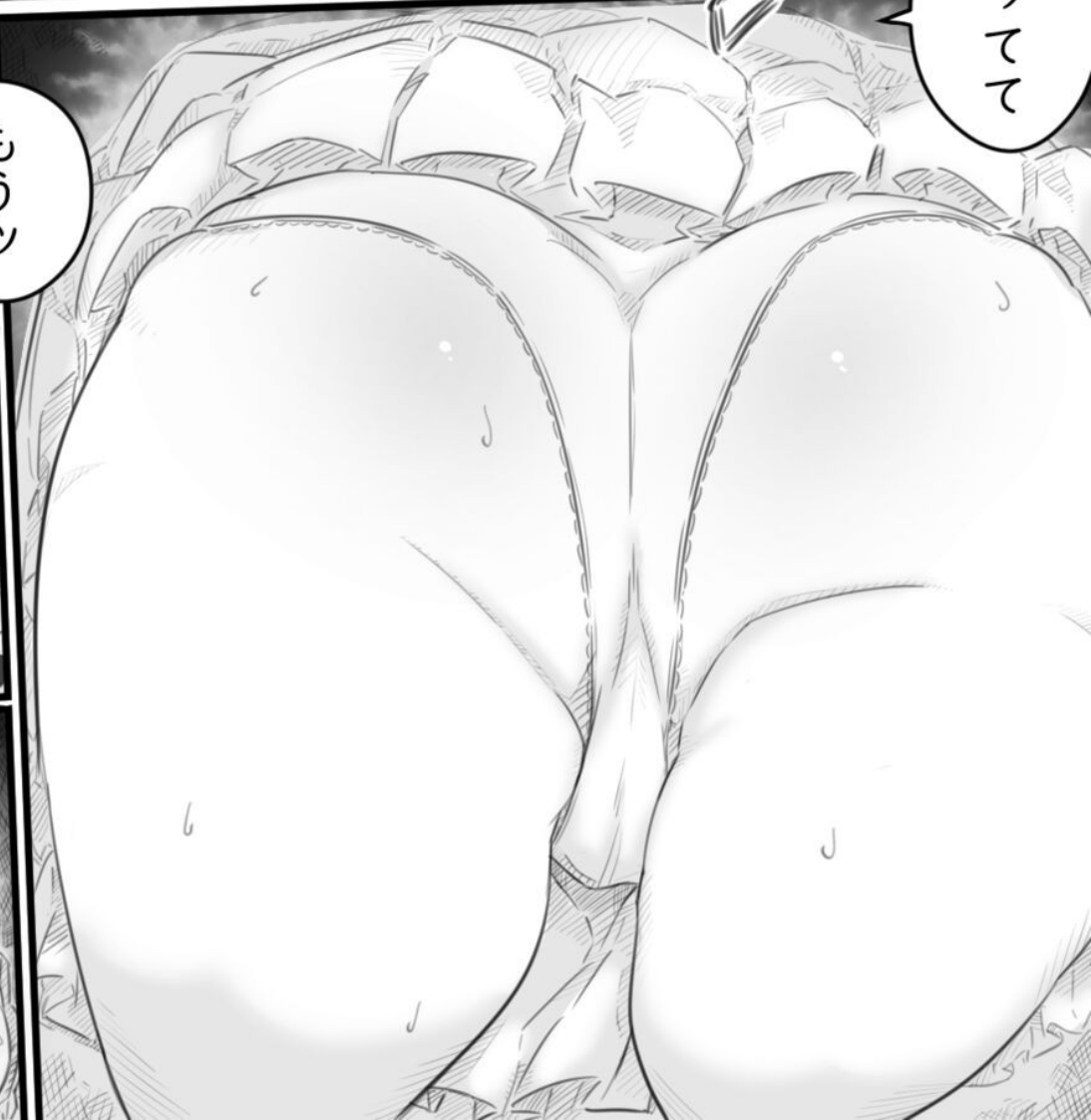
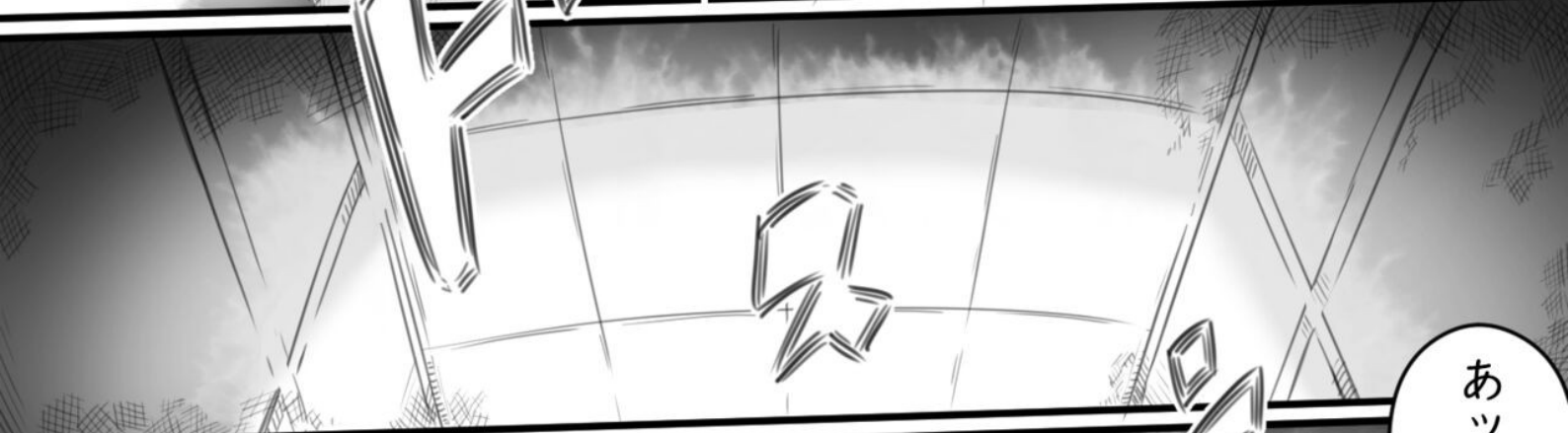
ハア

あと  
ちよっと



ハア

あと  
ちよっと



駄目だ：  
全然力が入らないや



助かったあ：



爺ちゃん？

えッ…？



じいちゃん  
いい所に：

やすえ

かかん

これ…

ちよつと  
待った…

あああ

あああ

カキーン

カキーン

なんだかすごく  
嫌な予感がするぞ…

爺ちゃん？  
…ツ



下着まで…

うう…  
無念。



えッ？



ははッ  
爺ちゃん

ちよつと待った  
どういう事？

やすえっ  
て…



まさか  
爺ちゃん  
オレの事



そんなもん  
出して  
何してん  
だよ…



死んだ婆ちゃんと  
勘違いして…

やすえ…



あぁ

あぁ

じよツ冗談じゃ  
無いぞツ!?

あははッ  
やだなあ

爺ちゃん  
オレだよッ

コウスケ  
だよッ

何なんだよ  
この状況:

婆ちゃんなら去年  
死んじゃっただろ?ッ

ヤバイ

ヤバイ

ヤバイ

なんだよ  
アレツ:

ヤバ過ぎ  
だろツ

ともかく  
今は  
逃げないと:

爺ちゃん  
ちよっと  
近づかないでッ

身体が  
動かない…

ちよつと  
爺ちゃん

ん  
うツ

何してん  
のツ!!

立ってるだけで  
精一杯で

だめツ  
だめツ

抵抗できない

どうしよう…

爺ちゃんツ

このままじゃ  
本当に

爺ちゃんにレイプ  
されちまうッ





爺ちゃん  
ちよっとッ

ひッ

おさわり  
禁止ッ!!

こらッ

んッ!?

アセ

アセ

んッ!?

んッ!?

んッ!?

んッ!?



わしゃ  
嬉しいよ

帰って  
来てくれて

やすえ

だから  
オレは

婆ちゃんじゃ  
ないってツ



ちよッ

あッ



身体に全然  
力が入らない…

だめだ…

はう  
ツ

あ  
ッ  
ち  
よ  
つ  
と  
何  
し  
て  
ん  
だ  
よ  
ツ



爺ちゃん婆ちゃんに  
こんな事してたのか？

冗談じゃ  
ないぞツ：

このまま  
為されるがままに

爺さんに  
犯されるとか…





逃げないと...



ともかく  
今は隙を見て



ちよっと  
そこッ

そんな所  
舐めてるんだよ

てか、いつまで



あッ

駄目だって



舌をそんな  
所に…



あッ



ダメッ  
ダメッ

今そんな所  
触られたらッ







なんだよ  
これッ:

ちよつと  
待ってッ



ああッ:  
そんなッ

ヤバいッ:  
マジで気持ちいい  
んだけど:



あひッ

このままじゃ...  
ほんとに...  
イツちやう  
イツちやうッ



えッ?!

あッ

んッ?  
止まった...?

はあ...  
助かった...

んうッ?!

あッ  
またあ...



こんなの何時まで  
続ける気だよ...

さつきから  
オレが

イキそうに  
なると

こうやって  
ワザと焦らして



楽しんでやがる

んうはあッ  
こっちが

抵抗できないのを  
いい事に…

くやしい…  
こんななに

…  
いいように

弄ばれて…

なのに…

身体は勝手に  
感じて…

オレ…  
男なのに…



あッあああ…  
嫌だあ

絶対に  
いきたくない

いきたく  
ない

ああ…





ああ…ッ  
またあ

嫌あ  
オレ…

お願いだよお

爺ちゃん

爺ちゃん

何でも  
するから

イかせて  
おくれよお

お願いだから…  
俺をイかせて  
おくれよッ

もう  
耐えられないよ…

お願いだから



ああ…  
すごい…

これでやっと  
イける…

ああッ  
来たあ

ズッ  
ズッ  
ズッ





ちよっと

あッこれ  
ダメッ



別のまで  
でちゃうッ

あッああッ  
嫌ッ

あッ駄目ッ  
駄目ッ駄目ッ駄目ッ





ああッ

あッ

しほほ

ほほ

ああ…  
やっちゃった…



こんなのママに  
バレたら

どうしよう…



え？



殺されちゃうな…

ちよつと  
何これ



おれああ

ガッ

ガッ

ガッ

まさか…

ひよつとして  
爺ちゃん



ガッ  
ガッ



ガッ  
ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

あれ…オレ  
今から爺ちゃんと

ははッ…

何でもするって  
言っただけど

爺ちゃん  
…

やっぱり  
セックスは…

不味いんじや  
ないかな…

セックス  
するの…？



セックス  
ぐらい…

でも…

ズ  
ム  
ム  
ム  
ム

くちゅ

くちゅ

ブル

いっか

待った…

あッ  
ちよつと

なあッ…

…ッ  
たいした事じゃ

こんなん  
ぜんぜん…

減るもん  
じゃなし…

世…

世…

ガ  
ガ  
ガ  
ガ  
ガ

えッ?  
何これ…

爺ちゃんのが  
入って来て

肉壁を…

ヤバイ

擦って  
弾く度に…

ヤバイ

快感が頭に  
突き抜けて来て

ヤバイッ

エエ…

エエ…

エエ…

エエ

IP  
IP



ぜんぜん  
違うッ

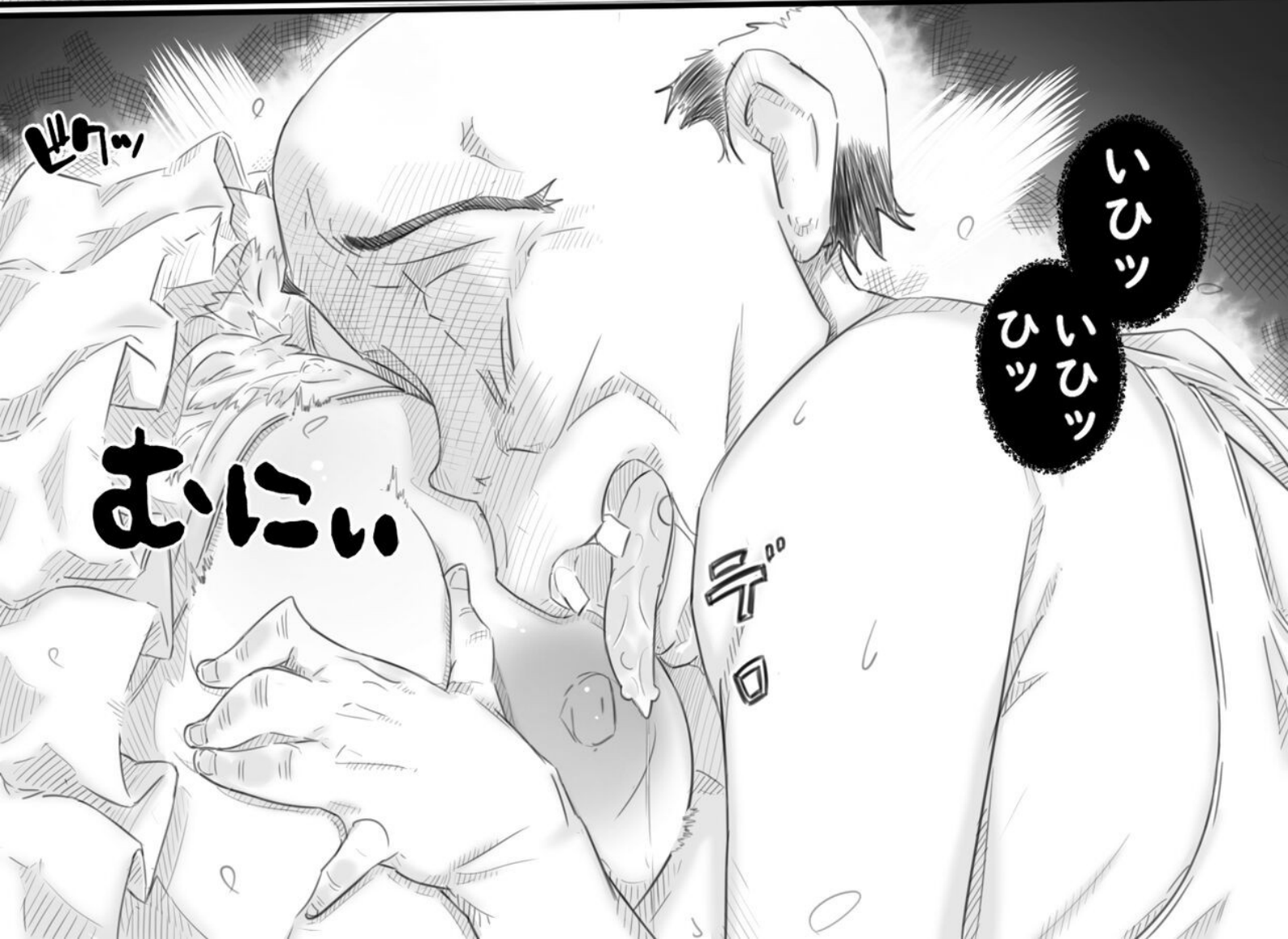
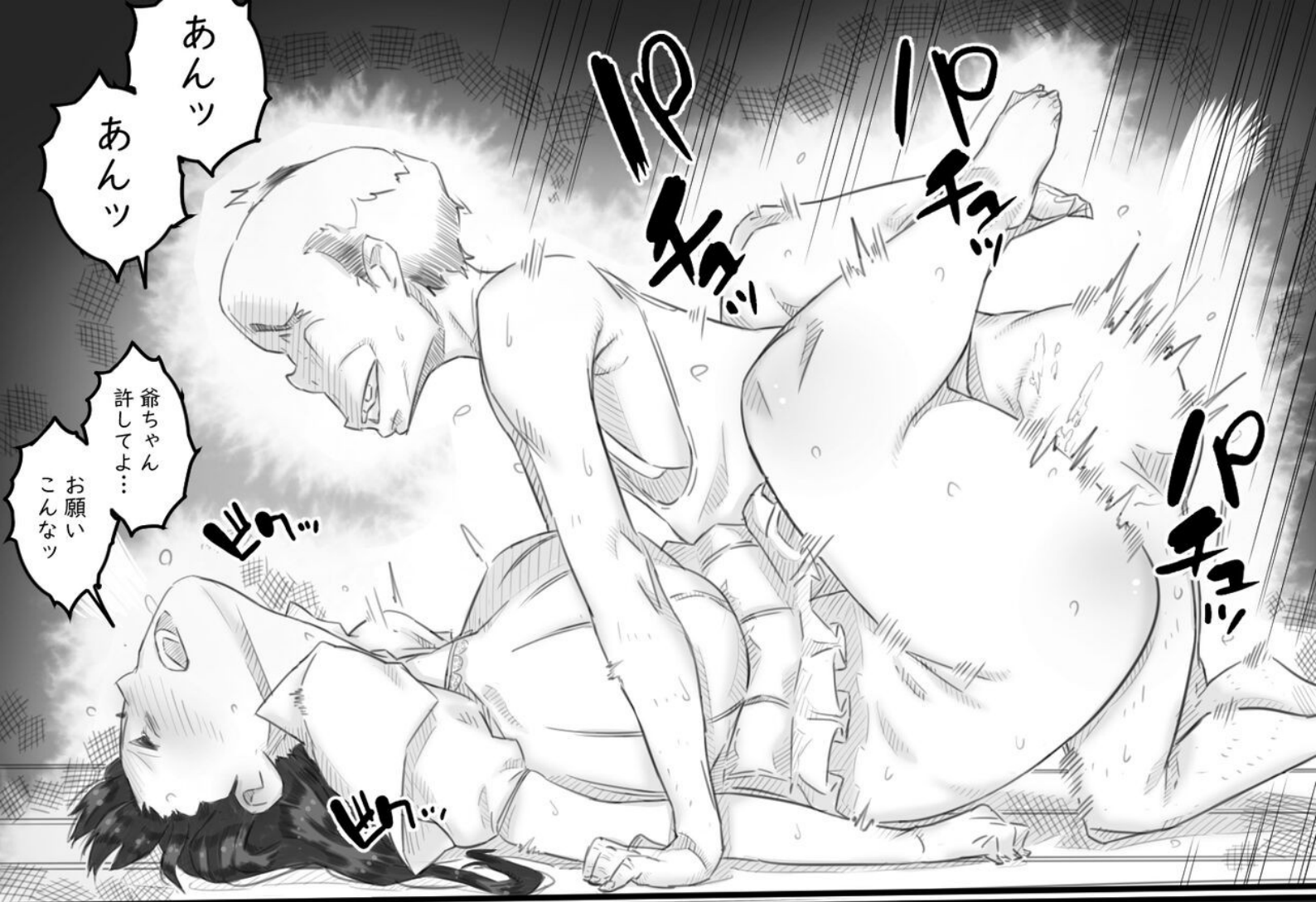
こんなの  
思ってたのと

セックスって  
こんなに

ぜんぜん  
違うッ

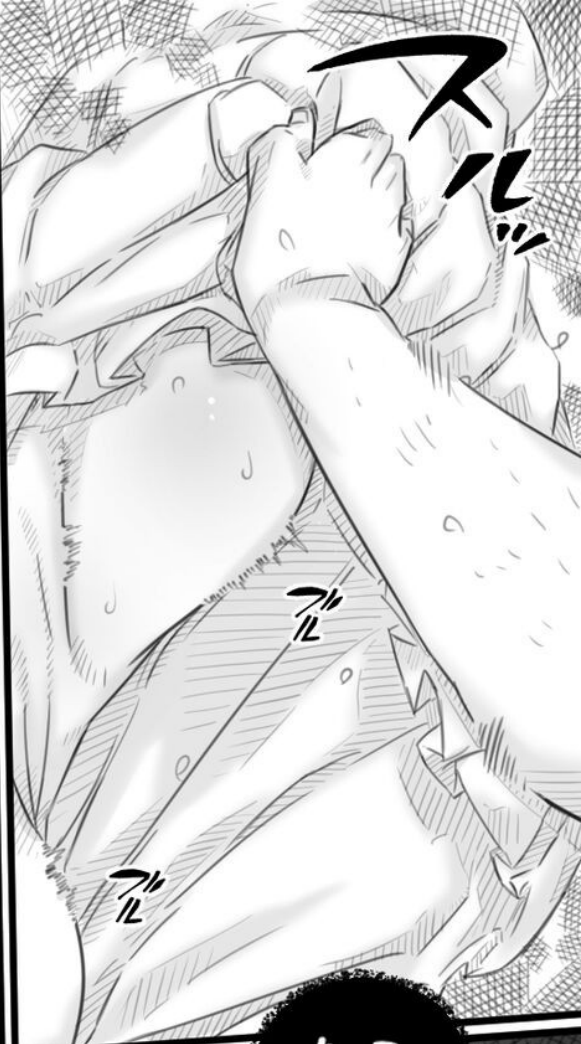
気持ちのいい  
ものだったのッ?!







おほッ



こりや  
たまらん



いやあッ  
だめえ



身動きが  
取れない…

爺ちゃん  
だめッ

いやッ

アッ

ふん

あッ

ああッ  
駄目ッ 駄目ッ

同時に  
責められたら…

今…  
そんな所

ああッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

イクツイクイク  
イクツ

ああッ  
ああああッ





ああ…



やべえ  
女の身体って



こんなに  
気持ちいいのかよ



気持ち  
よすぎて…

ムムム

ムムム

IP  
ニ

IP  
ニ

くちゅ

くちゅ

IP  
ニ

IP  
ニ

ああ…  
また

いかされ  
ちやうツ…

ムム

ムム

おほおほ♡

ひゅん♡

ひゅん♡

ムム

なんだよ  
コレ...

いってもいっても  
気持ちいいのが  
終わらないじゃん

あッ

あッ

IP  
知...

IP  
知...

IP  
知...







ヤバイ  
やつだッ



んうッ

オレの一番  
奥の…

敏感な所を



あッ



擦り上げ  
られて…

ああッ  
…そんなあッ

身体中に  
いッ

流れ込んでくるッ  
気持ちいいのがあ…

何だよコレ…

ひぎイッ

イッ



んうあッ

流れ込んで  
来るうッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

そんなあ  
駄目なのに...

オレの  
身体あ...

勝手に...

悦んじやって  
るう

このまま  
じゃあ...

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

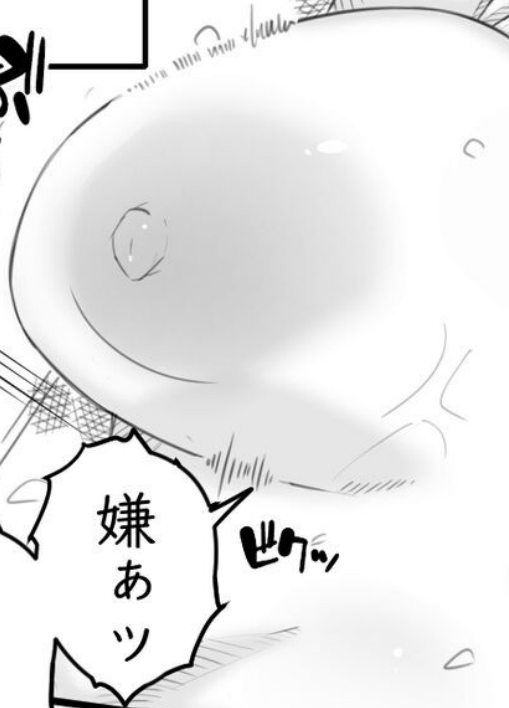
あッ

本当にツ  
オレ…

ああッ



あッ



嫌あッ  
ダメえッ

爺ちゃんの  
女にされちゃうッ



もう  
許してえ

あぁッ：  
爺ちゃん

オレの身体…

本当に如何  
なっちまってるんだ？

7/12

7/12

ダメダメ

Big

Big

Big

Big

Big

気持ちいい  
なんて

そんな事  
認めちゃったら

イツ

Big

Big

Big

Big

オレ…  
本当に…

Big

戻れなく…

んうッ

毛ヅリッ

毛ヅリッ

んうッ

んうッ

んうッ

んうッ

んうッ

戻れなく  
なっちまうッ

ぱあ

んうッ

IP

毛ヅリッ

ああッ  
いやあッ

いッ

IP  
毛ヅリッ

あーッ  
んうッ

んうッ

んうッ…



いけツ

いけツ

駄目えツ

嫌あツ

ほらツ  
いけえツ

嫌ああツ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



ああッ

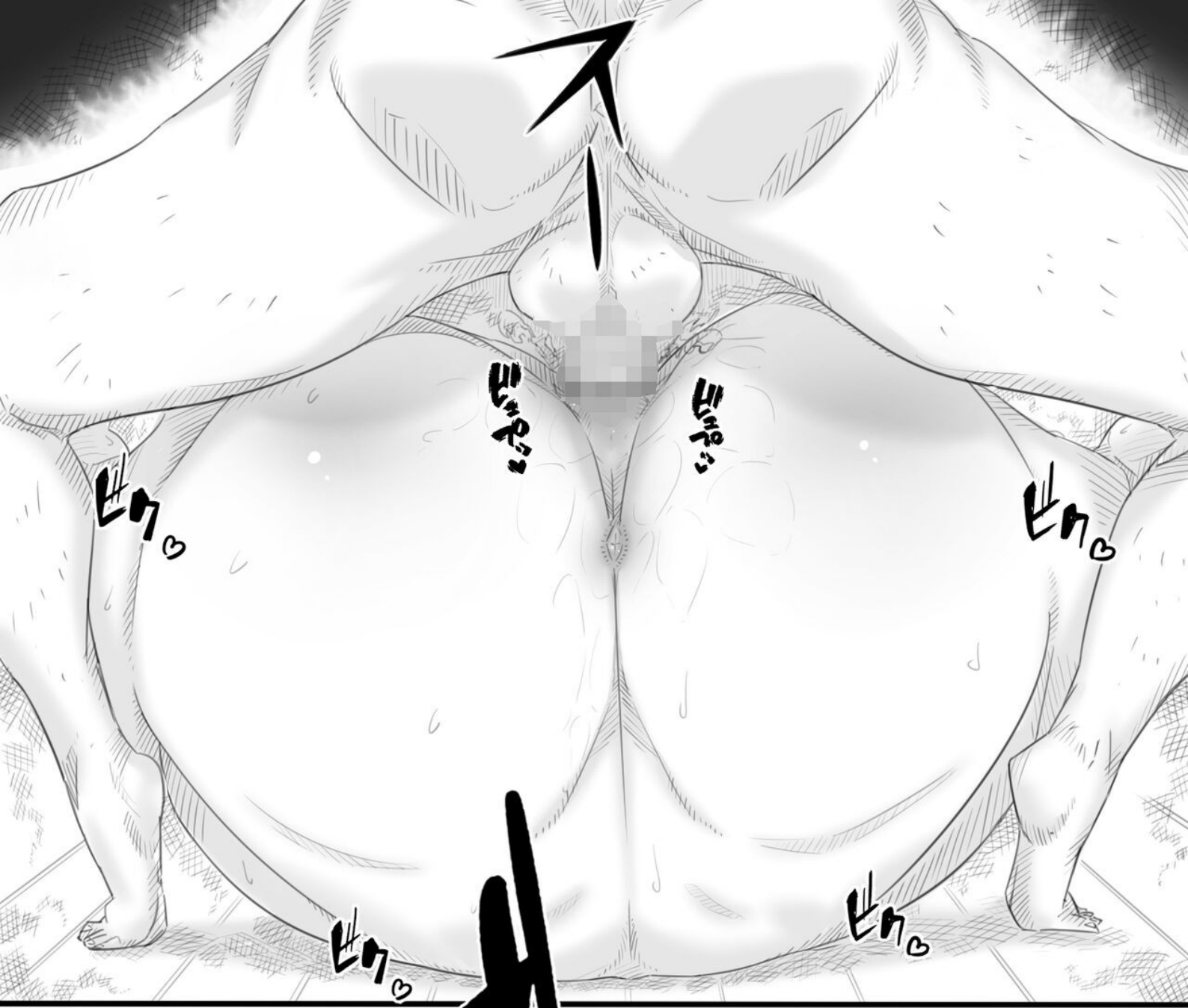
いイツ

そんなあ...















あッ♡

あッ♡

グッ♡

アッ♡

アッ♡

グッ♡

アッ♡

ああッ♡

びっ♡

びっ♡



ああ…

気持ちいい…





行って  
来るからね♪

それじゃ  
おかあさん

うん



コースケ

あッ  
あったあった

えーと  
忘れもの忘れもの



あの時間が  
やってくる



うい

母がいつもの様に  
パートに行くと



いい子に  
してるのよ♪



爺ちゃん…



あれから  
毎日

ゴクッ

オレは…

IP  
キョッ

IP  
キョッ

IP  
キョッ

ああ…  
いい…

IP  
キョッ

ゴクッ

IP  
キョッ

IP  
キョッ

IP  
キョッ

爺ちゃん  
もっとお

もっと  
ちようだい

爺ちゃんと  
セックスしている



まだ体内で卵子が  
生成されない為



あッ  
あッ  
あッ



女の身体が  
もたらす快感に

夢中になって  
いた。

あ  
あ

ズ



遠慮する  
事ないぞ

ああああ

どこか  
他人事の様な  
感覚で：

！  
ク  
ク

ク  
ク

そうかあ

そんなに  
爺ちゃんの  
好きか？

チンポ

！  
ク  
ク

ク  
ク

ク  
ク  
ク  
ク  
ク

ク  
ク

ク  
ク  
ク  
ク

ク  
ク  
ク

ク  
ク

ク  
ク  
ク

ク  
ク  
ク

！  
ク  
ク  
ク

ク  
ク

ク  
ク  
ク



じゃあ  
今度は…

こっち  
舐めながら

ギ  
ッ

ギ  
ッ

ッ  
ッ

ッ  
ッ  
ッ

祖父に

爺ちゃんの  
喜ばしとくれ

求められる  
ままに…

オレは…

びる

びる

ただ…

おッ  
ええぞお

んぎ

あむ

あむ

んぎ

目の前にある  
劣情に

んうッ

チンポも  
しっかりしてて

溺れていった

上手い  
もんじゃ

そうじゃあ  
ええ子じゃあ

んぎ

んぎ

んぎ

んぎ

んぎ

んぎ





おおッ

こころお

アハハ

ゴシ

イロロ

こりや  
たまらんッ

くち

くち



ハハ

ハハ

ム

ム

だって…

仕方が  
ないじゃない

こんな  
チンポ…

グッ  
グッ

ギョ  
ギョ

ギョ  
ギョ

卑怯  
すぎるよお

ギョ  
ギョ

ギョ  
ギョ

ギョ  
ギョ

見てるだけで…

勝手に  
身体が疼いて…

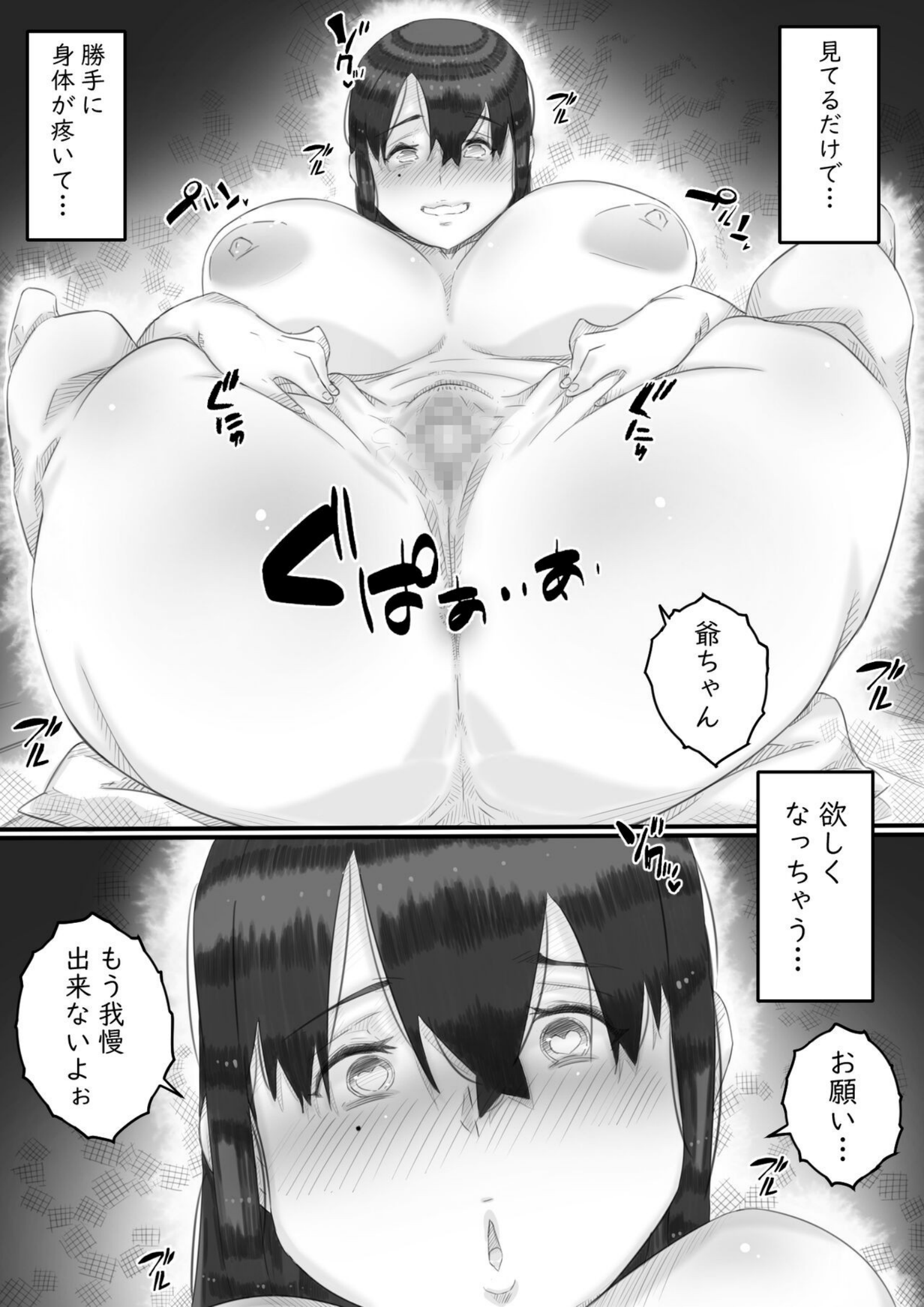
あぁ…ほ

爺ちゃん

欲しく  
なっちゃう…

お願い…

もう我慢  
出来ないよお





ああ...

知つちやった  
から...



爺ちゃん  
意地悪  
しないで...

早く...

あッ

入れて  
おくれよお

まったく

堪え性の  
無い

ガッ

お!

ぞく

ぞく

ほ

あッ

ゴッ...

もう...

ひあッ

身体が覚え  
ちやったから

子じゃのおッ

ゴッ...

ゴッ...

ゴッ...

ガッ

ガッ

入れられた  
だけで...

俺の身体...

ゴッ...

ゴッ...

ガッ

ゴッ...

ガッ

ああ…そんなあツ  
気持良すぎて…

むに

そんなに  
気持ちいいか？

むにゅ  
えツ？

そんな  
顔したら

爺ちゃんも

：

嬉  
し  
い  
な  
ら  
な  
ら  
な

ハッ  
ハッ  
ハッ

ハッ  
ハッ  
ハッ

ハッ  
ハッ  
ハッ

張りきつちや  
うぞツ

ああツ

意識  
飛んじやいそうつ

ハッ♡

ハッ♡

ハッ

ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡

ああ：  
そんなあ

やっば  
爺ちゃんの  
チンポ

凄すぎ  
だよおッ

あッ

あッ





止まらないッ

イクのッ  
ぜんぜん

エッ...

エッ...

エッ...

エッ...

エッ...

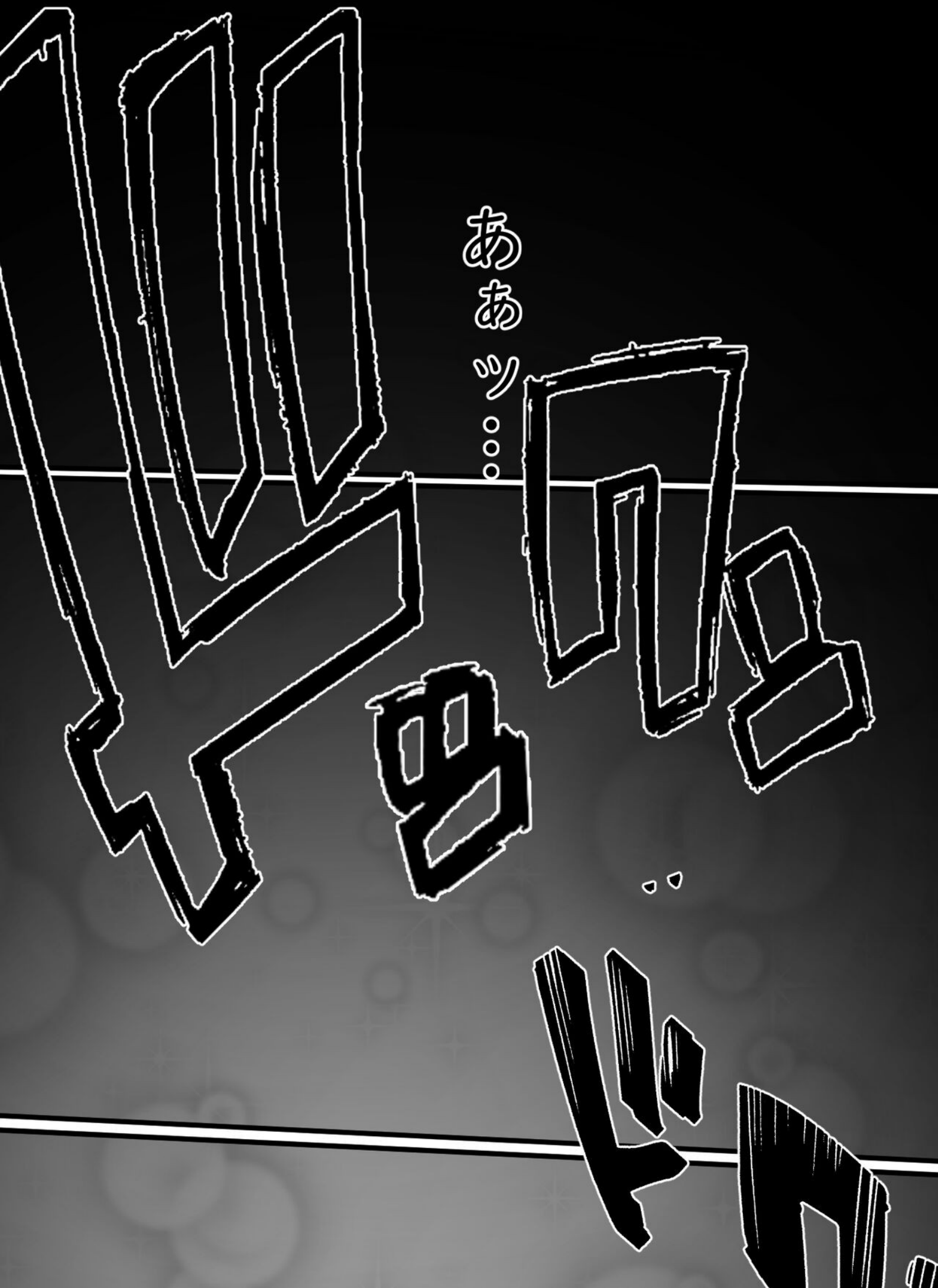
エッ...

エッ...

エッ...

エッ...





ああッ...

男に戻れ  
ないよおツ

爺ちゃんツ



きっと可愛い女の子だから





コウスケ

あれから  
数か月が経ち…



コウスケ



?ッ



ある程度身体の自由が  
利くようになると



んッ?

オレは…



朝から

フワッ

隠れて  
祖父と…

ブル

ブル

淫蕩に耽るようになっ  
ていた…

ああん…  
爺ちゃん

気持ち  
いい

フワッ

そ…

フワッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

フワッ

フワッ

フワッ

フワッ

フワッ

フワッ

ブル



その頃には  
完全に

祖父のチンポの  
虜になっていて…

ああんう  
それ好きい…

気持ちいい

母が家に居るのも  
構わず…

ひぎッ





あなた大丈夫？ツ

コウスケ？入ってるのツ

ん  
うツ

体調大丈夫なの？

なんか声震えてるみたいだけど

だツ…大丈夫だよ

しんぱい…からな

ホントに？

絶対好調だからあツ

大丈夫…もう





コースケ?

…?



んうッ  
だえッ



あッ  
駄目ッ



今はッ  
駄目ッ 駄目ッ

仕事ッ…  
行く  
時間でしょ?

母さん  
もう…

ホントに  
大丈夫  
ッ夫だから

ちよつと  
爺ちゃん何する気?

行くぞ?ッ



行って  
来るからね



半年以上  
この家で

祖父に犯され  
続けている

祖母を失って  
から

話しかけても  
いつも無表情で

虚空を眺めていた  
祖父は

IP  
Xa...  
IP  
Xa...  
IP  
Xa...

IP  
Xa...  
IP  
Xa...

すっかり  
変わってしまった

爺  
ちゃん

あッ

許してえ  
オレえ…

これ以上  
続けられたら…

なんてやらしい  
身体なんじゃ

ああ…  
これはたまらん



優しかった祖父は  
私の知らない

何者かに  
変わってしまった

IP  
知ッ  
知ッ

IP...

IP  
知ッ  
知ッ

IP  
知ッ  
知ッ

IP...

おほおッ  
まるで牝牛じゃ

あッ  
♡

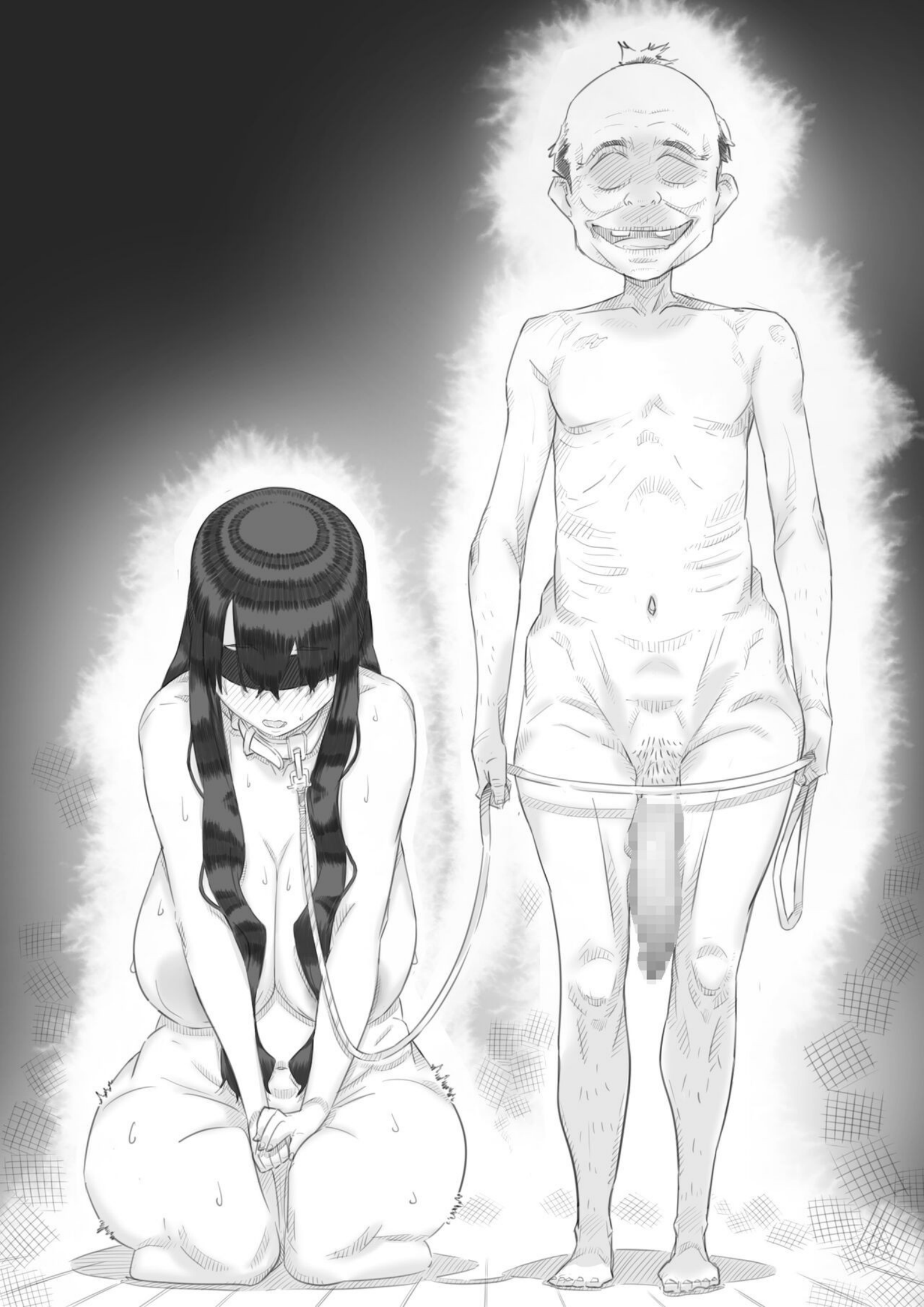
IP♡

IP♡

あッ  
♡  
あッ  
♡

ほれ鳴いて  
みせい





鳴いて  
みせいッ

逃げ場のない  
家で

祖父は…

四六時中  
私の身体を  
求めてくる



いいか？

もうお前は  
ワシのもんじゃッ

爺ちゃん  
そんな…

無理だよお



ああッ



一生  
逃がしや  
せんからなッ

そんな異常な  
生活に  
私の身体は

慣らされ  
ていく…

今では…

イヒッヒッ

少しの快樂も  
逃すまいと

ワシの  
もんじゃ

勝手に身体が  
動いて…

ああ…

そんなあ



そんなに  
気持ちいいかあ

いっしょに

キョウキョウキョウ

キョウキョウ

キョウキョウ

キョウキョウ

自分が誰のモノか  
分からせるように…

私の身体あ…

勝手に  
ああ…ッ

気持ちいいのが  
全然止まらない

キョウキョウ

キョウキョウ

ああ…

ああ…

キョウキョウ

キョウキョウ

キョウキョウ

キョウキョウ

ほれッ

ほれッ

まだまだ  
これからだぞ

爺ちゃんが

今から  
お前を

身も心も

本当の雌おんに  
してやるからなッ

絶え間なく  
大量の快感が

身体中に  
流し込まれてくる…





ママ  
言ってたよ

あッ  
知ってるッ!

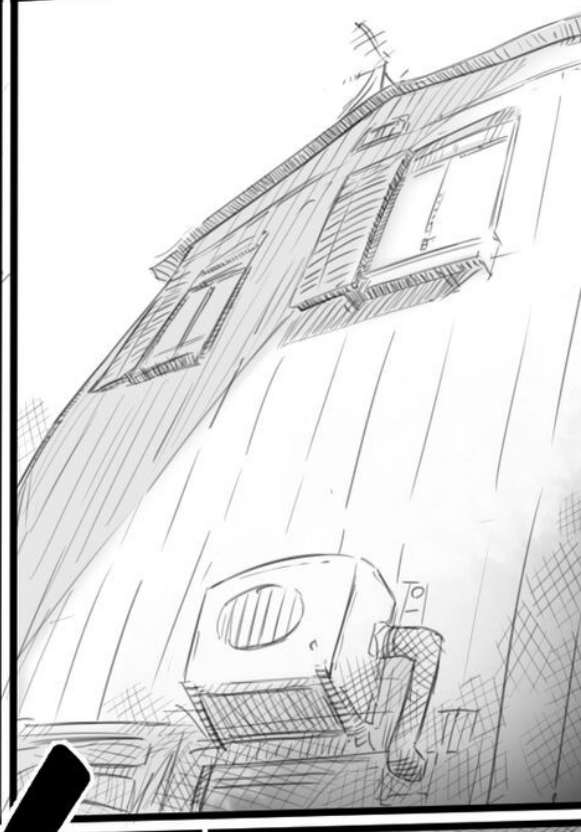
え?  
何それ

愛人の子  
なんだって

なお君のパパ  
本当のお父さんじゃ  
無いんだって



**いっ!**



いっ!

いっ!

いっ!



**いっ!**

もう…  
気持ちいい事しか  
考えられない…

あッ♡

考えたくない…

あッ♡



アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ

アッ



ああ：  
気持ちいい

赤ちゃん  
出来ちゃうのに…

駄目  
なのに…

そんなの  
絶対嫌なのに

勝手に身体が  
動いて…

あんツ  
♥

あんツ  
♥



欲しがってる  
のお

ああ…  
ああ…  
駄目え…

ああ…

私の身体…

爺ちゃんの  
赤ん坊…

いやあ

くわん

んん

くわん

んん

くわん

くわん

くわん

くわん

んん

んん



欲しがってる  
のお

ズッ  
ッ

ズッ

おっ  
おっ  
おっ

そんなの  
駄目なのに

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ああッ来るッ

だん

来ちゃだんッ



ああの嫌あッ

だん

駄目ッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ



↑  
↑↑  
↑↑↑

絶対  
嫌なのに…



!!  
!!  
!!

!!  
!!  
!!  
!!  
!!

!!  
!!  
!!  
!!

!!  
!!  
!!

!!  
!!  
!!

!!  
!!

!!  
!!

!!  
!!

!!  
!!

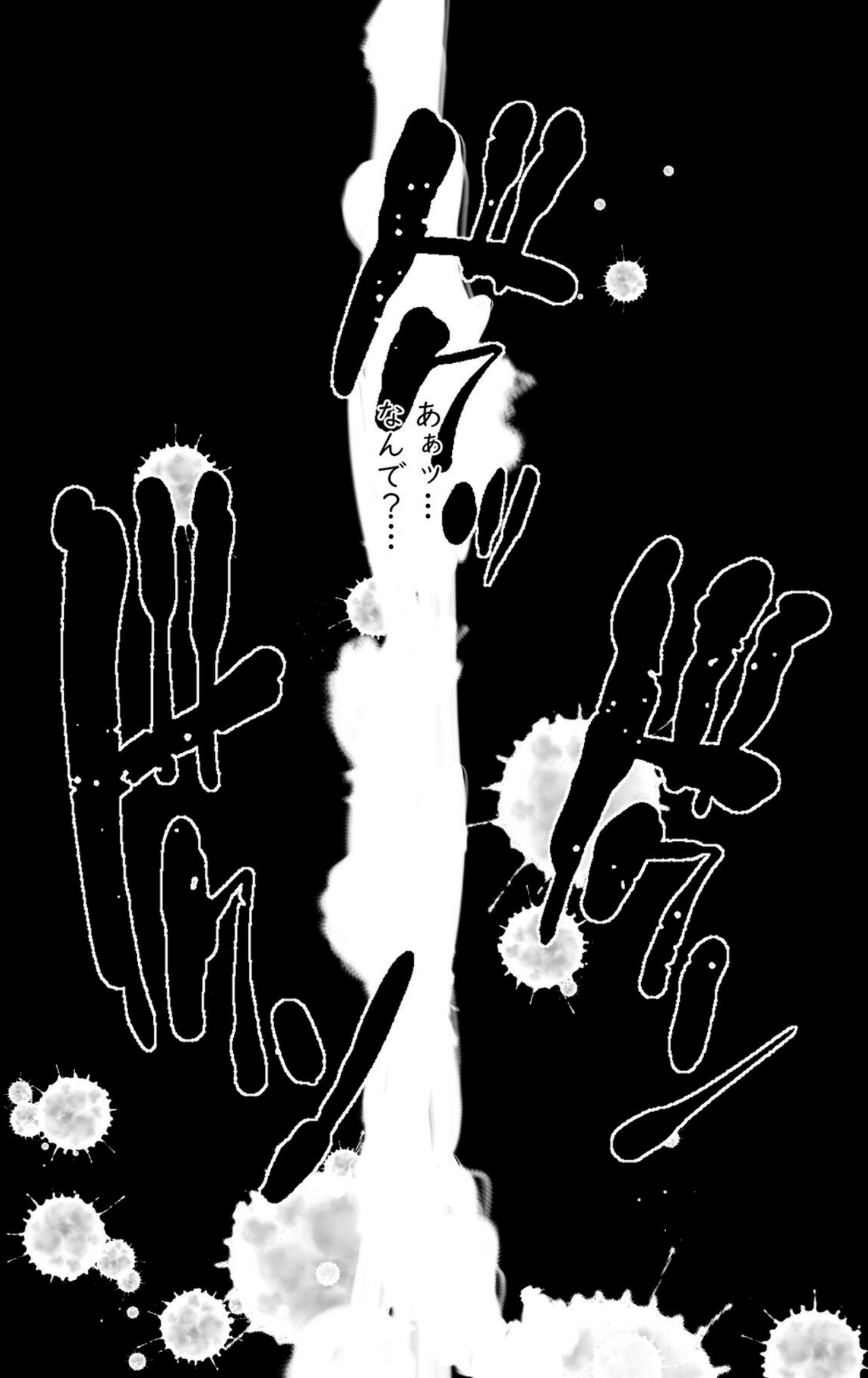
!!  
!!

!!  
!!

!!  
!!

!!  
!!

あぁッ…  
なんで？…





なんで...

こんなに  
気持ちいいのお……

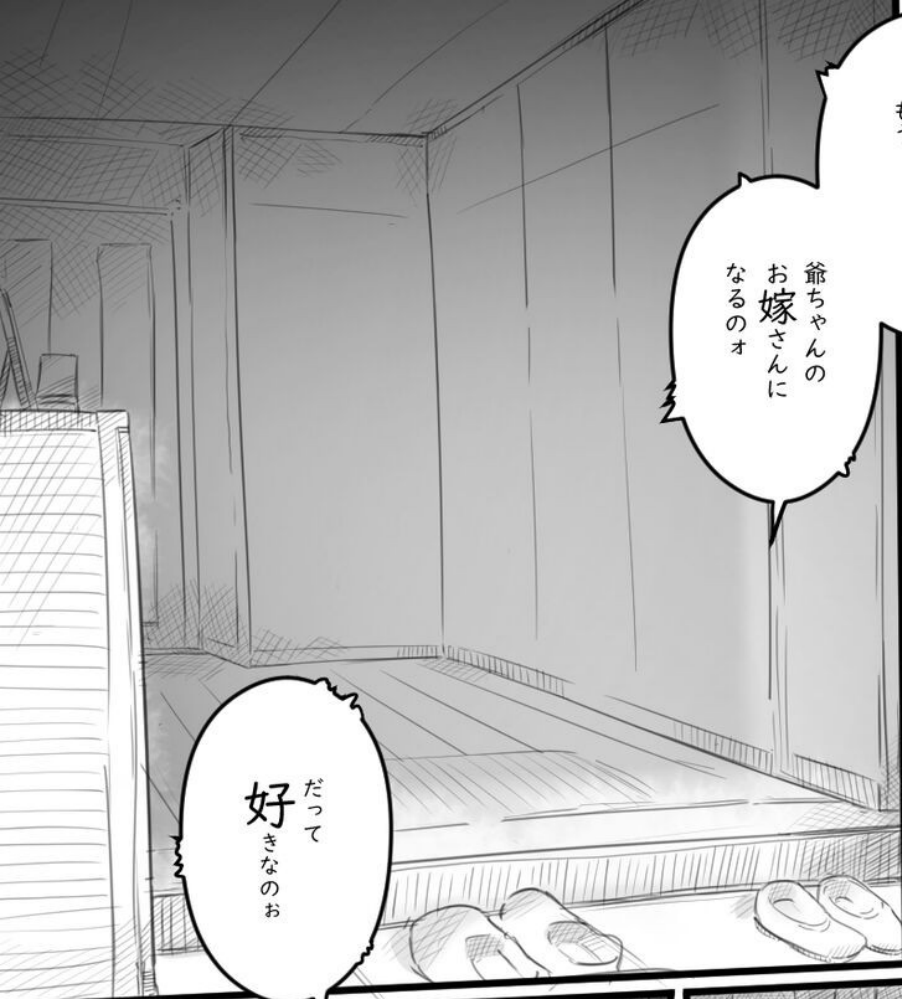




あああ...

子作りセックス  
気持ちいい：





私…  
なるのお

わたし…

爺ちゃん  
専用の

おマンコに  
なるのお



だから  
もっと

可愛がってえ

爺ちゃんの  
ちんぽで

可愛がってえ

ええぞお



あ  
あッ

爺  
ちゃん

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

見て  
見て  
え

これで  
お前は…


あ  
あッ…

ワシの  
もんじゃッ


あ  
ッ



---



ああッ：  
しあわせえ：



爺ちゃん  
もっと見てえ





えッ?

~~~~~



